

お知らせ

1月の国保料引落日

1月5日(火)

前日1月4日までに、  
口座に入金を。

# どけん中部

鴻巣・北本・桶川

発行所

埼玉土建一般労働組合中部支部  
北本市石戸宿1-217-2  
TEL 048-593-3381  
FAX 048-593-3382  
発行責任者 中村充伸  
✉ chubu@saitama-doken.or.jp



様々な相談に対して丁寧に説明

## 住まいの相談会 地域住民の住宅要求に応え 仲間の仕事おこした

11月8日(日)に支部主催の「住まいの相談会」を、支援対部役員2名の参加で開催しました。事前に北本の広報誌への掲載と、各市の一戸建て住宅約5000軒にチラシをポスティングして市民に開催を知らせた結果、チラシを見た2人の方が相談に訪れました。一人はブロック塀の基礎塗りの補修、もう一人は廊下の床と玄関ドアの交換、網戸の張替え、換気口の加工の相談で、二人

### 宣伝チラシを見て相談に

とも見積もり依頼までつながる相談となりました。2件の相談ではありましたが、地域住民に対して宣伝を行うことの重要性を示したと言えます。

今後もし引き続き、仲間の仕事おこしを見据えた宣伝を行っていくことが求められています。

## 市から感謝状を

### 桶川市表彰式典

11月8日(日)、桶川

十年となる節目の年。そ

れに合わせ

東公民館で桶川市表彰式典がおこなわれ、中部支部も表彰を受け、対馬支部長が参加しました。この表彰は、市政発展に尽力してきた個人・団体を表彰するもので、中部支部は市民相談活動など、多年にわたる市民福祉の向上に寄与し、市民の模範となる活動を行ってきた実績が認められ、受賞となりました。桶川市の小野市長は「今年には市制施行から五



代表で参加した対馬支部長(最上段右から3人目)

## 税金学習会のお知らせ

例年同様基本的に学習会に参加した仲間を対象に、書き込み会・相談会の予約を受け付けます。書き込み会・相談会の会場はすべて支部事務所、学習会に参加する必要があります。日程は、学習会に参加しないでの書き込み会・相談会の予約は、2月10日以降に受け付けます。※原則、地元会場の参加が基本になります ※資料代1,000円をお持ちください

- 1月27日(水) 鴻巣地域 ①19時~ 会場: 箕田公民館
- 1月28日(木) 北本地域 ②19時~ 会場: 支部事務所
- 1月29日(金) 桶川地域 ③19時~ 会場: 桶川センター

## とんかつ

今年のカレンダーも残り一枚となりました。新型コロナによる、様々な制約、困難があった年となりました。国民が望んでもない改進黨にのめりであった安倍政権を継承する菅政権が誕生し、「自助」を押し付け、感染症と経済の危機によって、私たちの暮らしはますます大変な状況です。▼来年の干支は「辛丑」「辛」という漢字は、刺青をすする針を表した象形文字で、針で刺すことから身体的な苦痛を表す言葉に当てられ、ツライ、カラい、ヒドイなどの意味を持ち、思い悩みながら、ゆっくりと衰退していくことや、痛みを伴う幕引きを意味すると言われています。「丑」は、発芽直前の曲がった芽が、種の中に今にもは切れそうなくらい生命エネルギーが充満している状況といった意味が痛みを伴う衰退と、新たな息吹が互いに増強し合う年になりそうという事、それは、新たな政治への転換点という事。コロナに負けずがんばりましょう。

# 組合行事の日程

月	日	曜	行 事
12月	13	日	
	14	月	
	15	火	
	16	水	
	17	木	
	18	金	
	19	土	北本駅6区宣伝
	20	日	
	21	月	
	22	火	
	23	水	
	24	木	
	25	金	
26	土		
27	日		
28	月		
29	火	冬期休暇	
30	水	冬期休暇	
31	木	冬期休暇	
1月	1	金	冬期休暇
	2	土	冬期休暇
	3	日	冬期休暇
	4	月	冬期休暇
	5	火	冬期休暇
	6	水	常江執行委員会
	7	木	執行委員会
	8	金	
	9	土	
	10	日	
	11	月	
	12	火	主婦の会役員会
	13	水	



今、世界を襲う新型コロナウィルスについて、日本では5月に緊急事態宣言が解除されて以降、様々な制限を受けていた措置が段階を踏んで緩和されてきました。

しかし、まだまだ完全な対応策が確立できない状況にあるため、引き続き感染対策を十分に取り、3密に配慮した社会生活、経済活動を行う『3密コロナ期』を過ごしていく必要があります。

そんなこれまでとは一変した生活の中で、新たに始めたことや変わったこと、コロナに対して感じた想いなどを聞きました。

## より合わせた縄のように

「北本東坂本通信員」 私は、コロナウィルスの影響で仕事や生活にはさほど支障はありませんが、コロナ禍の「禍」という字について興味があり調べてみました。この半年ほど間に広く浸透したコロナ禍の「禍」とは、わざわざや災難の事、新型コロナウィルスが人々に被害を与えていることを示しているわけ、確かに字面からも強い不安や生活への影響の大きさが感じられます。

「舌禍」「輪禍」は「占くから禍のつく言葉は「舌禍」「輪禍」「舌禍」といった漢語の形で使われてきました。ちなみに「輪禍」は交通事故のことで、「舌禍」とは、今なら「失言」と表示方が身近かもしれません。他にも「葉害禍」などがあり、東日本大震災以降は「原発禍」という言葉もありました。

今回なぜ「コロナ禍」という言葉が使われるようになったのか、端的にいえば簡潔な表現が必要とされたかららしいです。「新型コロナウィルス感染拡大の影響で・・・」というように書き出しが長くなってしまうのを避けようとして、新聞を含めた活字メディアがこの合成語を使い始めたようにです。

「禍」を使った故事成語に「禍福は糾える縄の如し（かふくはあざなえるなわのごとし）」というのがあります。（今年大ヒットの某少年漫画にもあります。）これは、不幸を嘆いているといつの間にか幸福となり、幸福を喜んでいたりまた不幸になるように、「より合わせた縄のように」に幸と不幸「表裏」が交互にやってくるということを表していると思います。人生には空模様があり、ずっと晴れ続けることはないし、ずっと雪が降り続けることもありません。また皆さんと気兼ねなく笑顔で語り合える日を楽しみにしています。

## 12月29日～1月5日は冬期休暇のため支部事務所が閉まります。お手続きは余裕を持ってお願いいたします。

その間の緊急連絡先は下記のとおりです。

- どけん火災共済・地震共済（罹災受付）  
労働共済連・共済センター 03-3366-7908
- 関東自動車共済  
◎事故受付・ロードサービス  
◎時間外緊急事故受付 0120-89-8819  
※平日9～17時は関自共済埼玉支部へ（048-641-8054）  
◎ロードサービス（ロードアシスタンス専用デスク）0120-80-6324
- DRPネットワーク（自動車修理）  
コールセンター 0120 849 704
- 総合賠償・労災総合・サイクルるん（事故受付）  
原西保険ジャパン日本興亜・事故サポートセンター 0120-727-110
- 労済関係（事故受付）  
マイカー 0120-0889-24 火災 0120-131-459
- 福祉葬祭（葬儀・花環） 0120-37-4949（24時間対応）
- 工具業務補償（事故受付）  
二开住友海上 事故受付センター（24時間365日体制）  
0120-258-189

